

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

2020年度 ドルチェ
3人配布中3人回答

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3			
	2	職員の配置数は適切であるか	2	1		全員出勤していれば適切だが、他事業所へのヘルプや有休の場合は、足りない。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	1	1	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			3	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3			
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	3			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2		1	時間がない日は、行えない日もある。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3			

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	3			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	3			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			3	現在医療ケアが必要な利用者がいない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3			
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	1		情報共有を行う会議等は設けていないが 必要に応じて電話等で行っている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			3	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		1	2	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	1		
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		1	2	

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3			
	35	個人情報に十分注意しているか	3			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			3	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		3		現在マニュアルを見直し中。 職員間は周知している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3			現在対象者がいない。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3			

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

2020年度 第2ドルチェ
2人配布中2人回答

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1	1		
	2	職員の配置数は適切であるか		1	1	スタッフが休みの時は同エリア事業所から応援を頂き対応している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		1	1	賃貸のため、配慮に限界がある。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	2			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	2			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	1	1		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	1		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	1	1		
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	2			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	1		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	2			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		2		児童の特性から固定している活動もある。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	2			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	2			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか			2	スタッフの退勤時間が異なるため、翌日のミーティングにて実施している
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	2			

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	1	1		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2			
	35	個人情報に十分注意しているか	3			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	2			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			2	コロナの影響もあり、交流の機会は設けていない。ハロウィンの時は近隣の方のご協力が得られた。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	1	1		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	2			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	1	1		
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	1	1		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		1		該当者なし
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	1	1		

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	2			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	2			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	2			
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		1		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		1		非該当
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3			該当者なし
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	1		
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	1		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			2	新型コロナの影響で外出する機会がなし
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	1	1		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	2			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	1		
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	2			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	2			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			2	保護者会が無い。 保護者送迎のため、お迎えの際、他保護者とお話ししている姿が見られる。

社会福祉法人小羊学園 事業所名:放課後等デイサービス ばるしあ

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価票 (集計結果)

		事業所評価として結論付けた個所にチェックを入れています。		
		はい	どちらかどちらでもない	いいえ
チェック項目		改善目標 工夫している点		
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○	動きのある児童が利用の時は狭さを感じる。クールダウン部屋がないのでトイレや段ボール・タオルケット等を使用し個別対応している。
	2 職員の配置数は適切であるか	○		行政の基準に沿って適切に職員を配置しています。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○	建物が2階の為、車椅子を利用の子供は利用できない現状です。1階部分はバリアフリーになっています。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		PDCAサイクルを活用しながら子供の課題などを整理しています。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善に繋げているか	○		お迎え時には保護者の方とは顔を合わせながら話をしているので、要望等があればすぐに対応できるようにしています。
	6 この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		毎年、集計結果を法人ホームページに掲載しています。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○		現在実施しておりません。第三者評価ではなく、第三者委員会として外部の方にご協力頂きながら苦情やその対応した内容について助言・アドバイス頂いています。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		法人研修、放課後支援連絡会主催の研修等には時間がある限り参加するようにしています。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		日頃の様子や会話から課題を相談しつつ、モニタリングを行い、計画書作成につなげています。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		家庭と学校と連携して固定プログラムを意識しながら支援しています。多様性の中でツールを取り入れています。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		日々利用する子どもたちに合わせて職員間で案を出し合い、子供たちが楽しめる活動を考えています。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		保護者のお迎え時間や活動時間、季節や天気等様々な条件を勘案して、子どもたちが楽しめる活動を常に意識しています。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○		学校のある日、休日、長期休みには季節に合わせたプログラムを考えながら活動に取り組んでいます。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		個別活動は、創作活動や宿題等を個別対応しています。また、集団活動では関りを大切にしながら支援すすめています。
	15 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		日々、職員間で打ち合わせしたり、担当を確認するように伝えあっています。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を等を共有しているか	○		課題となる事について共有化を図り、明日や次回の利用に整えられるように共有しています。
	17 日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		健康状態・食欲・排泄など記録については、毎日記載しています。支援の改善が必要な場合は、毎月行われる会議で話し合っています。
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		最低半年に1度は評価を行い、保護者に説明をしています。子供の状態が大きく変化した際は計画を見直すように意識しています。
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を行っているか		○	ガイドラインに記載されている活動を参考にしています。

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		随時ケース担当者が参加しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		学校とはメールや文章等で情報共有を図っています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			非該当
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○	実際に計画書を施設間で連絡しあい共有化した事例ありますが、現在実施していません。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○	放デイで利用していた際の情報共有については確認を取るようになっています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○	主に学校や、保護者等との連携となりますが、ケースに寄っては以前利用していた児童発達支援事業所や専門職に伺ったりすることもあります。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	今のところ無いですが、交流以来のお話があるなら参加したいと考えています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○	今年度は参画していません。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		送迎時の短時間の中で工夫しながら連絡や相談をしています。
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	専門的な機関と連携しての支援は実施していませんが、日頃から保護者との相談の中に意識しながら取り組んでいます。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		○	毎回の支援計画確認に管理者から説明させていただいています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		悩みを吐きだせる保護者からは聞き取りを行い、共感し保護者を励ましています。具体的な助言が出来ない時には持ち帰り、職員間で話し合っています。
	32	父母の会活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	保護者会は実施していません。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○	苦情受付担当を配置し、問題を苦情解決責任者に報告しています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		機関紙を通して、日々の子供達の様子を写真を掲載しながら伝えています。
	35	個人情報に十分注意しているか	○		機関紙や写真掲示には個別に配慮しています。また、書類等の管理に関しても廃棄まで十分注意しています。
非常時等の対応	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		個別に十分配慮して取り組んでいます。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	広く広報している事はなく、お会いした時にお誘いしたりしています。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		風水害BCPマニュアル・感染症等対策マニュアルを作成して周知に努めています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		毎月、様々な災害を想定しながら防災訓練を行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		○	法人内で権利擁護の研修を実施しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		前例はあまり見られませんが、マニュアルや研修を通して日頃より支援の中で意識しています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		現在対象になる児はいません。必要に応じて、おやつや昼食等配慮します。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ヒヤリハット報告書、事故報告書の提出が少ない現状があり、ヒヤリハット報告書については、小さなことでも提出し共有を図る事の大切さと事故の未然防止に繋げる為に意識したいと思います。

放課後等デイサービスに関するアンケート（評価表）

※ 2020年10月に実施 職員7名中 7名回答

		チェック項目	はい	どちらか のほう	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。	3	4		利用者の帰所時間によって工夫しながら部屋を使用している。
	②	職員の配置数は適切であるか。	3	4		朝礼、終礼などの職員打合せで適宜調整している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか。	1	2	4	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	2	2	1	未回答2名
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	4	3		
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	5	2		
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		4	1	未回答2名
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	4	3		今年度は感染症のため研修の機会が減っている。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4	3		
適切な支援の提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	1	5	1	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	3	4		
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	2	5		
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか。	5	2		
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか。	3	4		
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	7			
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い気付いた点等を共有しているか。	7			毎日の終礼で報告や意見交換をしている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7			
	⑱	定期的にもモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか。	5	2		
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか。		7		
関係機関	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい物が参画しているか。	4	3		
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7			

や保護者との連携関係機関や保護者との連携	②	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか。			
	③	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	2	5	
	④	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	2	4	1 引継ぎシートのようなものがあればより伝えやすいと感じる。
	⑤	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	2	5	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。		1	6
	⑦	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。	1	3	2 未回答1名
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4	3	
保護者への説明責任等	⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか。		5	2
	⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	2	5	
	⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	3	4	
	⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。		3	4
	⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	2	5	
	⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	5	2	
	⑮	個人情報に十分注意しているか。	6	1	
非常時等の対応	⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	3	
	⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わった事業運営を図っているか。	3	4	併設事業所の行事であり、それに参加している。
	⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか。	4	3	
	⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	1	
	⑳	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	2	
	㉑	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	3	4	
	㉒	食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	2	
	㉓	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	7		

社会福祉法人小羊学園 事業所名:放課後等デイサービス ばびるす

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価票 (集計結果)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標 工夫している点(※目標・工夫)
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		3	2	※障がい特性に配慮できるような空間がつかれるとよい
	2	職員の配置数は適切であるか	1	3	1	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		1	4	・建物の2階に位置するためできていない。 ・エレベーター等の設備はありません。
業務改善 適切な支援 の提供	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		4	1	※目的を明確化するまでの話し合いができていない
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善に繋げているか	1	4		
	6	この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	3		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	3		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	2		・研修に参加できる時は積極的に参画している
業務改善 適切な支援 の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	2	3		・月1回の会議時間を活用しています
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		5		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	1	4		
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		5		
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	1	4		・設定はあえてしていないが、その時の課題に応じて支援しています
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	2		
	15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	1	4		・その日の予定(送迎時間等)でできない時があります
	16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を等を共有しているか		5		・勤務時間の都合上、当日の振り返りは難しいです。翌日振り返ることが多いです
	17	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	2	3		
業務改善 適切な支援 の提供	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	1	4		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか		3	2	※職員で見直す時間を確保していきたい

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	1	3	1	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	3	2		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		4	1	該当者なし
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	3	1	・必要に応じて行います
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	4		・必要に応じて行います
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		5		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		1	4	
保護者への説明責任等	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		2	3	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3	2		・お迎えの時間を利用して事業所での様子を伝えていきます
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		1	4	
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	1	4		・契約時、変更があった際にしています
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	2	3		・お迎えの時間を利用してご家庭での様子をうかがいその都度一緒に考えています
	32	父母の会活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		1	4	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	1	4		
非常時等の対応	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		5		・季節毎に写真にして事業所での様子を掲示しています
	35	個人情報に十分注意しているか	2	3		・契約時に確認をし、意向に沿った対応をしています
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	1	4		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		2	3	
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		2	3	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	1	2	2	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	2	3		・年に1回研修の機会を設けています
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		4	1	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	3		・家庭より情報提供をしていただき対応
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	1	4		・ファイリングをして、会議で報告、検討をしています

社会福祉法人小羊学園 事業所名:放課後等デイサービス たんぽぽ

2020年度 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価票 (集計結果)

		事業所評価として結論付けた個所にチェックを入れています。			
チェック項目		はい	どちらかともいえない	いいえ	改善目標 工夫している点
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		感染対応により一定の距離を保てる人数で受け入れている。
	2 職員の配置数は適切であるか	○			
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善に繋げているか	○			
	6 この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	15 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		○		
	16 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を等を共有しているか	○			
	17 日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			学校の担任または地域連携室を通し、必要に応じ情報共有している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			保護者を介しての話や、その子の体調によっては医師も交えての会議に参加している。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	32	父母の会活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	35	個人情報に十分注意しているか	○			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス鋭角に記載しているか	○			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			